玖島魂

故郷ひらき 世をひらく

学校HP

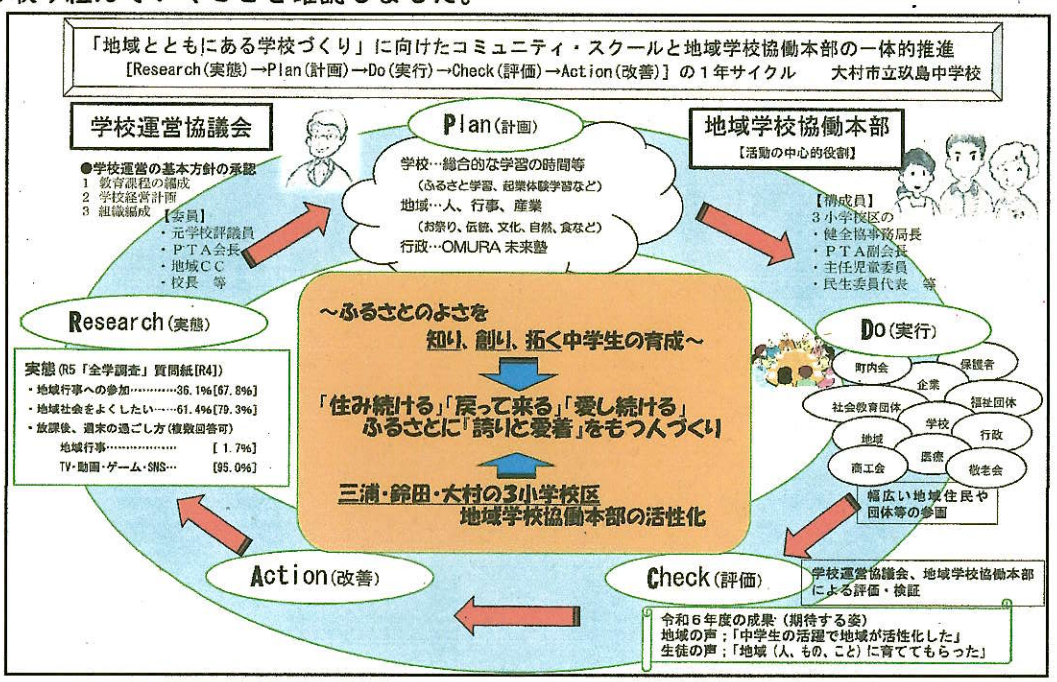
大村市立玖島中学校
学校だより　第30号
R７．３．18発行
文責：校長　大場祥一

『玖島中生徒・地域・保護者の誇り』

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」

「令和6年度 文部科学大臣賞」受賞

玖島中学校では、令和元年度から「コミュニティ・スクール」が導入されています。この度、「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」の取組が評価され、令和６年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣賞の栄に浴しました。

振り返りますと、玖島中学校では、コロナ禍の中ではありましたが、令和3年度から長崎県教育委員会指定「ふるさとの新たな魅力を創出するキャリア教育実践事業」で研究を進めてきました。日常の生活が取り戻され、令和５年度から１年生の「まつりへの参画」をようやく展開できるようになり、２年生「起業体験学習」、３年生「地域貢献学習」と併せて、子供たちの学びが少しずつ形になり始めています。これまでの保護者や地域の皆様の様々なお力添えがあっての成果であると心から感謝しているところです。

右上表彰状には、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的実施により、学校運営の改善・強化のみならず、学校を核とした地域づくりにも多大の貢献をされました」とあります。玖島中の「ふるさと学習」を協働していく中で、学校を核とした地域づくりにつなげていくことを、学校運営協議会の児島会長さんとも改めて確認したところです。文部科学省の学習指導要領の基本的な理念の１つに「社会に開かれた教育課程」があり、これら一体となった取組が評価された表彰と考えています。子供たちにも、7日(金)の卒業証書授与式の総練習の式辞の中で紹介し、通常のものよりもはるかに大きく、透かしも入っているりっぱな表彰状を示し、玖島の誉れとして、今後も取り組んでいくことを確認しました。